

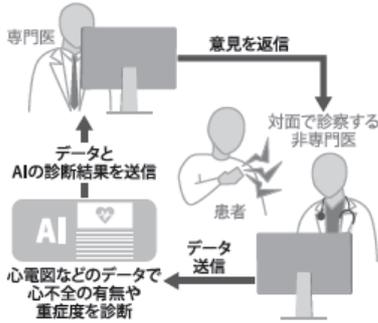
週間天気		徳島		阿南								
9	12	15	18	21	24	あす	12日(土)	13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	18日(金)
☀	☀	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
☀	☀	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁

この日は下り掲載
 のち 5.5以上
 一時々々 5.5未満
 数字(上) 最高気温
 (下) 最低気温
 丸囲みは降水確率
 白丸は正午の風向
 矢印なしは無風

心不全 遠隔医療にAIを

徳島大の技術応用 開発へ

AIを活用した心不全の遠隔医療システム



高齢化が増加している心不全について、徳島大学(徳島市)や国立循環器病研究センター(大阪府吹田市)などがAI(人工知能)を使った遠隔医療システムを開発する。心不全は症状急変などリスクが高く、新システムでは地方の専門医不在に対応しつつ医師の負担軽減を目指す。2026年度中に完成させる計画だ。

【榎松晃一】

他に、名古屋大学医 学部付属病院と九州 大学病院、遠隔医療支 援システム「Case line」を開発した大阪 市の医療系IT企業 「ハート・オーガナイ ゼーション」が参加す る。新システムはハー ト社のオンラインによ

患者増加、専門医不足に対応

徳島大学病院の榎 瀬也講師らのグループ が18年度から、胸部エ クス線撮影や心臓超 音検査(心エコー) の画像データを入力す

ると、心不全の確率を 推測したり、異常を検 出したりするAIモデル を開発。だが、同病 院での活用にとまっ ていた。

名古屋大は患者約4 000人分の検査デー タを提供。AIにディ ープラーニング(深層 学習)させ、異常があ る部位や程度について の診断精度を現在より 高める。国立研究開発 法人「日本医療研究開 発機構」(東京都千代 田区)から約2億40 00万円の支援を受け る。

具体的な診断の流れ は非専門医が画像デー タなどを新システムに 入力すると、AIが心 不全の有無や位置、重 症度を診断。非専門医 は診断結果や画像デー タなどを離れた場所に

小松島の「焼くわ」 香芳 薫

農林水産大臣賞 | 受賞
厚生労働大臣賞 | 受賞

小松島 谷ちくわ商店

TEL(0885)32-0867

いる専門医にも送り、 意見を求める。最終的 な診断を医師が担う点 は変わらないが、一部 のデータや画像の分析 をAIに委ねることで 診断時間を短縮できる ほか、専門医も重症で ない患者について当面 は非専門医に任せるこ とで重症患者により注 力できる利点がある。

心不全の診療につい て、榎瀬講師らは研究 者の論文から全国で1 カ月に外来が50万件以 上、入院が2万件以上 あると推計。高齢化を 背景に今後も増える可 能性があり、専門医た けでは限界を迎えつつ あるという。

榎瀬講師は「AIに より心不全の有無や重 症度などを示されるこ とで、非専門医は病状 についてある程度の見 立てがつく。さらに遠 隔の専門医にAI診断 の結果や元データを送 って、意見をもらうこ とで踏み込んだ診断が可 能となる。専門医も直 接診察の負担が減る」と 期待している。